

まちづくり更北

新年のごあいさつ

参加と協働で、人が育ち ささえあう地域



更北地区住民自治協議会
会長 山野井 敏人

明けましておめでとうございます。

地域の皆様方には、ご家族とともに健やかな新春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

平素、何かと更北地区住民自治協議会事業にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。心から感謝と御礼を申し上げます。

さて、度重なる新型コロナウイルス感染症の波に翻弄され、あらゆるものが変化し、不確実性、複雑性、曖昧さが増すと言われる時代。コロナ禍は、生活スタイルや社会経済構造の変革を加速し新しい日常を生み出すものと思います。こ

のような背景のもと改めて現状を見つめると、地域では感染症の脅威と向き合い、創意・工夫を重ね、新しいスタイルを取り入れた様々な取り組みが始動しています。それが可能となっているのは、人々が繋がり、自分のためだけでなく地域みんなのために動くことの意義を、過去の地域自治活動から体得してきたからです。

収束の見えないコロナ禍によって地域社会の基盤が大きく揺らいでいる現在ですが、様々な分野や世代の力を合わせて、連携・協働を図り、課題の発見や解決へつなげることを目指したいと思っておりますので、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今年一年が皆様方にとりまして、明るく健やかな年となりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



更北地区区長会
会長 宮澤 弘明

更北地域の皆様明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新春を迎え良き一年となりますことを祈念いたします。

さて、依然として蔓延状況にあるコロナ感染症ですが3年を経過し4年目になるろうとする中、各地域においてもイベントや事業を中止や縮小する状況があたりまえのようになってきていると思いますが、これからは感染対策を可能な限り行い実施する方向に切り替える時期に来ていると思います。更北地区住民自治協議会においても昨年より関係組織と協議の上、前向きに事業・イベントを開催するように移行しましたが、一部に限られています。

地域の課題^{*}は、福祉・防災・安全・環境・文化・地域活性等様々ですが、将来担い手となる子どもから大人までが皆で取り組んで行かなければならないと考えますので、子ども(高・中・小学生徒)が参加する事業・イベント等の開催は特に重要であると思っております。地域の皆様には、これまでと同様に住民自治協議会並びに区長会の運営にご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

※地域課題（一部）
関連SDGs目標



第28回川中島古戦場まつり花火大会の御礼

川中島古戦場まつり実行委員会 委員長 北村 眞一郎

更北地区の秋の風物詩として定着して参りました、「川中島古戦場まつり花火大会」は4年ぶりに一定の制限の中、有観客により10月22日(土)に実施され、約2万人の方が観覧されました。当日は好天に恵まれまして、感染対策を実施し沢山の皆様に公園へおいでいただきました。特に子ども達の姿が多く見られ、イベントや普通生活を渴望している様子がうかがえました。

花火には昔から故人の霊を慰める意味合いがあると言われております。コロナ退散はもとより地域の活性化を願い、皆様もそれぞれの思いを胸に大輪の花を眺められたものと思います。

諸物価高騰、厳しい経済状況の中、夜空を染めました3,000発の花火は地元住民による協賛金、多くの企業、団体等による協賛金そして長野市からの補助金により打ち上げられました。厚く御礼申し上げます。

運営面につきましては、地元JAを始め警察署、消防署、金融機関、そして地元の交通安全協会、防犯協会、消防団、農業団体等々の連携プレイを頂き安全で安心な花火大会が運営されました。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

本年は、先人が残されたこの伝統的な大きな流れの花火大会を安全で安心なコロナに負けない社会経済環境の中、普通状態での開催を願っております。皆様にとりまして良き年となりますようお願い挨拶といたします。



作新記念館改修募金 御礼とご報告

作新記念館改修委員会 会長 佐藤 栄一

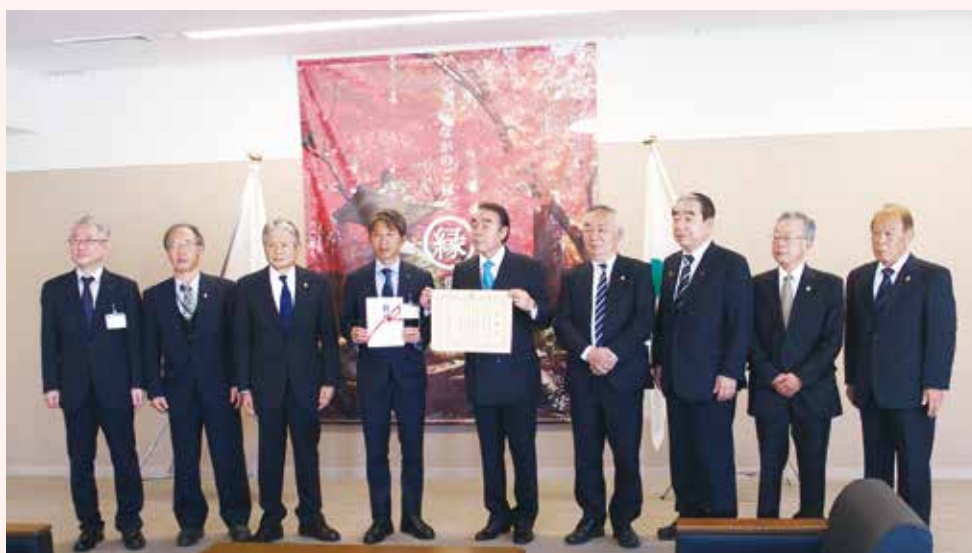
令和5年度に下氷鉋小学校が150周年を迎えるにあたり、作新記念館で子どもたちが記念写真を撮りたいという要望があったが、老朽化が激しく、危険だという事で、長野市指定有形文化財で明治・大正・昭和と和洋折衷様式の建築をこの更北地域の宝とし、子どもたちの学習また地域学習の場に活用するために、作新記念館を改修すべく改修委員会を設立し、募金活動をしてまいりました。

地元更北地域の皆様、卒業生の皆様、地元の企業の方々の温かいご支援、本当に深く感謝申し上げます。

コロナ禍の中、皆様には負担をおかけしましたが、地域で大切に守られてきた文化財の継承と、それを体験学習し育つ子どもたちに成長しますように祈ります。

募金総額 14,035,898円 (11月30日現在)

本当にご協力、有難うございました。



11月21日（月）贈呈式が行われ、荻原市長に目録を手渡しました。

下氷鉋小学校 校長 島立 仁美

「令和5年度、創立150周年を迎えるにあたり、敷地内に建つ旧作新学校本館の建物を改修したい」。先々代の松木智子校長から引き継がれてきた下氷鉋小学校校長の悲願です。学校や、行政だけでは難しかった改修事業を推進してくださったのは、地域の皆様のお力でした。令和三年九月に相談させていただいて以来、改修委員会の発足、募金活動の展開、そして何より、地域の皆様からの大きな御芳志が、改修事業を力強く後押ししてくださいました。作新記念館は、明治から令和の長きにわたり、戦争や自然災害、病気の流行など、幾多の困難を乗り越えながら、子どもたちを見守ってきました。その間には、移転や改修もありましたが、地域の皆様の熱意で子どもたちの学びの場として守られてきました。今回の大改修により、再び子どもたちの学びを支える場となり、この地を離れても心のよりどころとなっていくことでしょう。皆様のお力添えに心中より感謝申し上げます。

防災啓発イベント



「誰も取り残さない防災を考える日」を開催しました！

11月3日(祝・木)、更北公民館および支所北側駐車場にて防災啓発イベントを長野県社会福祉協議会と共催で開催しました。



長野県社会福祉協議会で始めた医療的ケア児家庭とEVカー所有者をつなぐ災害時の電源確保対策を更北地区でも行うため、実際にEVカーと医療機器などをつなぐ様子を見せてもらいました。電源の必要な医療機器をお使いの方とEVカー所有の方を募集していますのでぜひご登録ください。

また、更北地区では、どのような防災対策を取っているのか避難所の様子を体験しながら学びました。災害時に支援して下さる日赤奉仕団や消防や自衛隊などにもご協力いただき、楽しいイベントになりました。



真島小学校の子どもたちと、真島地区応援団が試合を観戦

真島地区において支所発地域力向上支援金(R3年度)を受けて信州ブレイブウォリアーズのユニフォーム20着と応援タオルを購入しました。

本年度はそのお揃いのユニフォームを着て11月26日、ホワイトリングにおいて信州ブレイブウォリアーズ×秋田ノーザンハピネッツとの公式戦を観戦しました。



楽しみながら、元気な声援



真島小学校での出発式

試合は延長戦の末、83対87で惜しくも敗れてしまいましたが、小山応援団長のもと真島小学校の子供たち、保護者、地区の皆さん41名は応援団を結成し、熱い声援を送っていました。

グループホームは“くらしの場”です
家庭のぬくもりに満ちた生活

— 共に暮らし共に生きる —
介護のことは、ご遠慮なくご相談ください。

グループホーム **グリーンテラス愛**

Green Terrace Ai
認知症対応型共同生活介護

長野市小島田町1790
☎026-286-7177 FAX 026-286-7188
URL <http://www.naganokaigo.co.jp/>

インターコート藤は、ご利用者、ご家族様に
寄り添った介護サービスの提供を目指します。



医療法人 百藤会 **インターコート藤**

<https://intercourt-fuji.com>

T0261-2906 長野市吉木町東町真島小学校裏782-6

介護老人保健施設(認知症対応型) …… TEL.026-284-5777 FAX.026-284-5368
通所リハビリテーション(デイケア) …… TEL.026-284-5450 FAX.026-284-5469
短期入所生活介護(ショートステイ) …… TEL.026-284-5214 FAX.026-284-5465
住宅介護支援事業所 …… TEL.026-284-1850 FAX.026-285-0853
長野市地域包括支援センターインターコート …… TEL.026-294-6215 FAX.026-294-6216